

平成 24 年 8 月 9 日

各 位

財団法人食の安全・安心財団
理事長 唐木 英明

第 9 回 食の安全・安心財団意見交換会開催のご案内

『食と放射能を考える意見交換会 in ふくしま』

昨年 3 月 11 日に発生した東日本大震災による東京電力福島第 1 原子力発電所の事故は、広範囲の地域が放射性物質に汚染されるという深刻な事態を招きました。この放射性物質による汚染は原発周辺地域へ直接的な影響を与えるとともに、農産物への汚染は食について消費者に大きな不安を与えることとなりました。

食品への汚染に対する消費者の不安は、生産地で行われている詳細な検査結果が判明するとともに落ち着きを取り戻しつつあり、福島の生産者も復興に向けて力強く歩み始めているものの、生産物の価格が震災以前の水準に回復するまでには至らないなど、事業者もその現実と向き合わざるを得ない状況にあります。

食の安全・安心財団では、これから消費者、生産者、事業者は、食のリスクにどのように向き合い、どうすれば食の安心が得られるのか、食に関わる幅広い関係者の参加により、これまでの経過と現状を踏まえて意見を交換する会を開催いたします。

ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

記

1. 日時 : 平成 24 年 9 月 3 日 (月) 13:30~16:30 (13:00 開場)

2. 会場 : 「ビッグパレットふくしま コンベンションホール A」
〒963-0115 福島県郡山市南二丁目 52 番地

3. 内容

【I】講演

- ① 「福島の農産物の検査体制と検査結果の現状 (仮題)」
(福島県担当者 予定)
- ② 「生産現場の取り組み (仮題)」
降矢 セツ子 氏 (公益社団法人日本農業法人協会元副会長・有限会社降矢農園取締役)
- ③ 「コープふくしま陰膳調査から考えられること (仮題)」
野中 俊吉 氏 (生活協同組合コープふくしま専務理事)

【Ⅱ】パネル討論 及び 会場との意見交換

〔コーディネーター〕	唐木 英明 氏	(倉敷芸術科学大学 学長、財団理事長)
〔パネラー〕	宮崎 真 氏	(福島県立医科大学放射線健康管理学講座助手)
	合瀬 宏毅 氏	(日本放送協会NHK解説委員室解説委員)
	三浦 郁子 氏	(消費者)
	高橋 英明 氏	(ハルシステム生協連合会産直商品部交流政策課課長)
	野中 俊吉 氏	(生活協同組合コープふくしま専務理事)
	降矢セツ子氏	(公益社団法人日本農業法人協会元副会長・ 有限会社降矢農園取締役)
	福島県担当者	(予定)

4. 申込方法：別紙申込用紙をFAX又はメールで、8月28日(火)までにお申込み下さい。
FAX:03(5403)1280 メール：info-anan2010@anan-zaidan.or.jp

参加は先着300名とさせていただきます。

参加者多数によりご参加いただけない場合は、8月28日(火)までに、ご登録いただきましたメールアドレスまたはFAX番号にご連絡をいたします。

ご参加いただける方には特段連絡等いたしませんので、当日そのまま会場へお越しください。

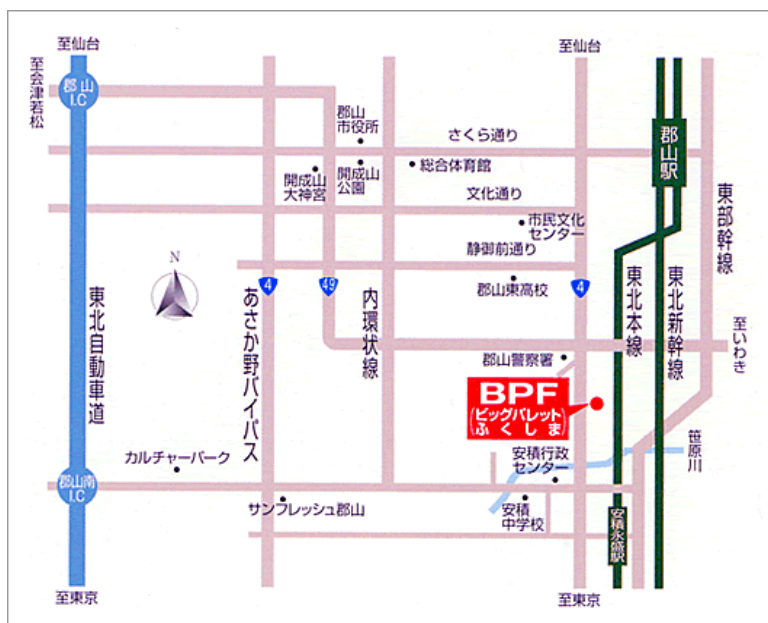
5. 参加費 無料

6. 連絡先 ○財団法人食の安全・安心財団 TEL:03-5403-1064
担当：森川、松崎、亀島
事務局長 中村啓一

以上

【会場へのアクセス】

ビッグパレットふくしま コンベンションホールA



TEL 024-947-8010

●高速道路をご利用の場合

東北自動車道「郡山南インター」から約7km、車で約15分。

●郡山駅からバスをご利用の場合

JR 郡山駅西口「1番乗り場」から乗車、バス停「ビッグパレット」下車。

所要時間：約15分

片道運賃：290円

※(栄町)柴宮団地行き以外にご乗車下さい。

それ以外は全て「ビッグパレット」を経由します。

第9回食の安全・安心財団意見交換会 開催のご案内
『 食と放射能を考える意見交換会 in ふくしま 』

参加申込書

参加者のお名前	社名または所属団体名	役職名

(消費者の方は、ご所属の団体名があれば、その団体名をご記入ください)

☆ご連絡先

恐れ入りますが、こちらから連絡する場合がございますので、下記にご連絡先をご記入ください。

ご担当者 _____

所属・役職名 _____

TEL _____

FAX _____

メールアドレス _____